

総務課長(石川 哲夫)

○万円の資機材を提供してあります。防災上必要であるテント、発電機、拡声器、サーチライト等は補助事業で行っています。

質 糸数 昭

自主防災組織の推進と防災教育の推進は、どうなっていますか。

答 総務課長(石川 哲夫)

正式な自主防災組織としては瀬良垣区にございます。十月に年一回区民挙げての防災訓練があります。おいおい各地域に波及させていきたいと思っております。

質 糸数 昭

村長は、災害時の避難場所を学校、公民館、宿泊施設として、避難場所として使用する建物は、定期的に調査するとありますがその調査行っていますか。

答 総務課長(石川 哲夫)

村で各字の避難場所に指定されているところの点検はいたしておりません。今年区長さん方に危険箇所等のチェックシートを配布して公民館含め周辺の点検をお願いしております。

質 糸数 昭

老朽化し、耐震に劣るものは改修か新築するとあります。が村長どうですか。

答 村長(志喜屋 文康)

公民館建設は、おのおの地域でやっていただくというのが公民館建設の本来の姿であります。村として新たに改修ということはお考えしておりません。

質 糸数 昭

本村は消防、救急活動に時間を要するため、広域調整による遠隔地のカバーが必要と思えますが、今どうなっているか。

答 総務課長(石川 哲夫)

消防組織は全て協定を結んで

政担当等と調整後に検討したい。

工事発注における指名のあり方について

質 金城 弘

村内業者を優先的に使用する立場にありながら、村営住宅の天井改修工事で、指名していない理由はなぜなのか。

答 副村長(池宮城 秀光)

入居者の健康を守るという趣旨から、アスベスト処理工事の資格を持つ主任技術者の把握ができなかったことです。

質 金城 弘

何で案内しなかった。

答 副村長(池宮城 秀光)

実績を持っている業者がいなかった。

質 金城 弘

指名委員会、どんな論議がなされたか。

答 副村長(池宮城 秀光)

県内の実績を持つ業者を指名。

質 金城 弘

いかなる特殊工事であろう

金城 弘 議員

熱田原下流の排水路の改修について

質 金城 弘

数年前から問題のある場所で、去った台風四号の影響で排水路は雑木等で詰まり、水かさの上流の農作物、地域住民に多大な被害を与えています。改修策をお伺いしたい。

答 建設課長(奥間 政勝)

中流付近の排水路が埋められている原因で、復元することによって改善が図られる。

質 金城 弘

どの時期に復元するか。

答 建設課長(奥間 政勝)

隣接する地主、関係機関、財

と、案内をかけるべきです。

答 村長(志喜屋 文康)

村民の為に村内企業がいかに努力をやっていただくことでありますから、理解をお願いします。

質 植田 良介

参加は村教育委員会の判断でしょうか。

答 教育長(西銘 宜寿)

そうです。

質 植田 良介

参加の是非は問われなかった。

答 教育長(西銘 宜寿)

参加するメリット、デメリットがなく、子供達の現状を把握したいという意味が多かった。

質 植田 良介

学校、保護者、地域の連携は重要ですか。

答 植田 良介

保護者や地域との信頼関係はどうなる。学校のほうが情報隠すと矛盾を抱え込んでし

教育長(西銘 宜寿)

はい。

質 植田 良介

結果は村民に知らせ、学校教育の現状認識を共有する必要があると思うが。

答 教育長(西銘 宜寿)

公表したい。

質 植田 良介

公表した場合、子供達にどのような影響が予測されるか。

答 教育長(西銘 宜寿)

序列化、学校間で差が出ます。

質 植田 良介

文科省は公表するなど言っているではありませんか。

答 教育長(西銘 宜寿)

個々の学校名を明らかにした公表は行わないようにとあります。公表はできない。

質 植田 良介

保護者や地域との信頼関係はどうなる。学校のほうが情報隠すと矛盾を抱え込んでし

答 植田 良介

まう。参加の目的は何。

答 教育長(西銘 宜寿)

今後の指導改善。

質 植田 良介

東京足立区でどういうことが起こったかご存知ですか。

答 教育長(西銘 宜寿)

試験の点数上げるため、問題がでてまして。

質 植田 良介

不正があった。このテスト結果、信憑性が問われる。学力水準をこれで調べられるか。

答 教育長(西銘 宜寿)

文科省から総合的な問題は欠けてますよと指導文書は来てます。

全国と何を比較したかった。

答 植田 良介

算数と国語だけで学力が比較できるか。

答 教育長(西銘 宜寿)

全国の数字も点検し、指導改善していく。

答 教育長(西銘 宜寿)

全国的な数字も点検し、指導改善していく。

答 教育長(西銘 宜寿)

全国の数字も点検し、指導改善していく。

答 教育長(西銘 宜寿)

全国の数字も点検し、指導改善していく。

答 教育長(西銘 宜寿)

全国の数字も点検し、指導改善していく。

答 教育長(西銘 宜寿)

全国の数字も点検し、指導改善していく。

答 教育長(西銘 宜寿)

全国の数字も点検し、指導改善していく。

答 教育長(西銘 宜寿)

全国の数字も点検し、指導改善していく。

答 教育長(西銘 宜寿)

全国の数字も点検し、指導改善していく。

答 教育長(西銘 宜寿)

全国の数字も点検し、指導改善していく。

答 教育長(西銘 宜寿)

全国の数字も点検し、指導改善していく。

答 教育長(西銘 宜寿)

全国の数字も点検し、指導改善していく。

答 教育長(西銘 宜寿)

海岸管理について

質 當山 君子

海岸域にレジャー客の出入が地域住民に迷惑行為が見られ、対応できないか。

答 建設課長(奥間 政勝)

建設課長(奥間 政勝)

建設課長(奥間 政勝)

建設課長(奥間 政勝)

よう村海岸管理条例に基づき管理指導したい。

質 當山 君子

違法行為した業者に海岸から撤去命令できないか。

答 村長(志喜屋 文康)

すぐに撤去命令は難しい。今回地域からの要請について議会、区長会で村民を網羅した活動が必要。村として手続を踏みながら指導勧告、警察と調整をし検討していく。

質 當山 君子

保安林の無断伐採された方に行政指導されているか。

答 農林水産課長(長嶺 勇)

森林法で暴風保安林、潮害防備保安林の日常的な管理は村で権限は知事。県と担当者と共に原状回復するよう強く警告した。

質 當山 君子

保安林の中に不法投棄が見られるがパトロールされているか。

るか。

答 村民課長(仲西 智直)

常時パトロールは業務上困難。簡易的な粗大ごみ、建造物が見られ原因者を見つけ措置させた例もある。



学校評議員制度について

質 當山 君子

①学校評議員の人数、会議は年何回開催か。  
②学校評議員の意見はどう取り扱われているか。

③学校評議員制度により、学校がどう変わったか。

答 学校教育課長(大城 哲夫)

①学校別に安富祖四名、喜瀬武原三名、恩納五名、仲泊四名、山田五名、各学期一回会議が望ましいと定めてあり各学校三〜四回実施。  
②校長は学校評議員の意見を参考とし、自らの権限と責任に決断し決定を下す。  
③村の五校とも大変活動しており評価しています。

環境衛生について

質 當山 君子

①クリーン指導員何名か。  
②クリーン指導員の研修、環境学習等は実施されているか。  
③ごみステーション方式の未設置は。  
答 村民課長(仲西 智直)  
①今年は一三名。  
②実施しておりませんが早目に

山内 鈴子 議員

飲酒運転した職員への対応について

質 山内 鈴子

①飲酒運転をした職員への処分基準の制定に向けての見解を伺います。

②飲酒運転撲滅運動をどのように推進されていくのか。

答 村長(志喜屋 文康)

①四月一日から処分基準は決まっています。  
②いろんな機会を捉えながら飲酒運転の撲滅を図っていく。

質 山内 鈴子

罰則基準は国の道路交通法を基準としたものか。

答 村長(志喜屋 文康)

村独自のものです。

村営住宅について

質 山内 鈴子

①管理点検状況について。  
②家賃滞納者への取り組みについて伺います。

③今後の村営住宅建設について。

建設課長(奥間 政勝)

①村営住宅の管理条例に基づいて管理しています。

②電話、文書、夜間訪問、滞納者呼び出して指導しています。

③国の行財政改革に伴い公営住宅の整備に関する補助制度の導入が厳しい状況にあり、北部振興事業の導入が可能か調整していく予定です。

保育所運営体制について

質 山内 鈴子

①職員の人数及び臨時職員の人数。  
②臨時職員の年数短期、長期について伺います。

③待機児童及び今後の待機児童等の対応等を伺います。

④保育料の納入状況について。  
⑤核家族が進む中、一日預かり保育等も検討すべきではないか。

福祉健康課長(平良 幸夫)

①正職員十二名、臨時職員十八名、委託職員十七人、パートが四人。

②長い人で三年六ヶ月、短い人は五ヶ月。

③九月一日現在の待機児童は六人。これ以上入所は厳しい。  
④現年度については順調に納入されていますが、過年度分未納世帯数が二八件、未納額が三三万六千円となっております。  
⑤四月一日から実施しています。

吉山 盛次郎 議員

自然公園内における工作物の新築及び使用目的の変更について

質 吉山 盛次郎

①沖縄海岸国定公園に指定されている地域において工作物が頻繁に見られます。その認識を伺います。

②当初の設置と途中から使用目的が異なった状況がみられます。どのように対処されているか。

③今後同様な事例が予測されますが、自然環境保護、地域住民との相互理解に基づく方針とそれに伴う施策を伺います。

答 村長(志喜屋 文康)

①真栄田地区内に建物が増え昔の景観がなくなると大変寂しい思いがしています。  
③手続上問題ないから物を造る

方々が地域の理解を得て、共同コミュニティの中でしっかりやっていたきたい。

企画課長(外間 毅)

②当初の目的に沿うよう県の関係機関、地元の行政区とも充分調整し、慎重に対処したい。これまで同様地域の自然環境の保全に努め、各行政区の意見、住民の声を聞き、海岸国定公園法に基づき許可条件や村の環境保全条例、指導要綱に基づき開発審議委員会に諮問し地域の環境保全がされるよう指導したい。

質 吉山 盛次郎

宜野座の漢那、鳩間島の協定、憲章を村の方で指導、啓蒙していく必要性、そして、やれるか。

村長(志喜屋 文康)

企業についてはしっかり結んでいる。個人と協定を結べるかどうか検討させていただきたい。

# 陳情 委員会はどう審査された？

9月定例議会に提出された住民からの陳情が8件ありました。陳情を付託された各委員会の審査状況および結果を紹介します。

## 児童生徒の野外活動に伴う危険回避指導について

吉山 盛次郎

夏休みに大変不幸な水難事故が子供会活動中に発生しました。児童生徒に対する危険回避の方策どう考えているか。

社会教育課長（金城 忠博）  
四月に沖子連より指導者を呼び育成者研修会を持ち子供会活動の安全対策の実施方法や危険予知トレーニング等を実施。今後実際の活動の中で事故防止策の徹底を育成者に求めていくという考えであります。

喜納 正誠議員

## 北部振興策等基地関係予算について

喜納 正誠  
①凍結されている北部振興策予算は今後どうなるのか。  
②交付金が基地の再編整備に協力した自治体への出来高払いとなった場合、どう対応するか。

③キャンプハンセンを自衛隊の共同使用についてどう対応するか。

村長（志喜屋 文康）

①県土の均衡ある目的で導入された予算ですので、二十一年度まで事業を進めていく。  
②具体的な説明がない、金武、宜野座、恩納村含めて対応していく。  
③自衛隊との共同使用で具体的な話しはありません。

仲田 豊議員

## 行政改革について

仲田 豊

財政が厳しい中、従来の行政主導による公共サービスは多様化する住民ニーズにきめ細かな対応が困難な事態が予測されます。村民との協働、民間活力の導入は不可欠だと考えますが見解を伺います。  
総務課長（石川 哲夫）  
協働化は委託先を募集する

総務課長（石川 哲夫）

現在十二施設が移行し七施設は公民館と青年会館、今年四月に移行したコミセンが平成18度に運営していた管理費四十四万円削減し総額10%相当額。診療所は平成16年度を基準に21年まで二千三百万円の削減ができるの見込んでます。農水セ

仲田 豊

指定管理者制度がスタートして三年余り経過。村民サービスの向上や事業の効率化、経費の削減効果がどのように表れているか。

総務課長（石川 哲夫）

現在十二施設が移行し七施設は公民館と青年会館、今年四月に移行したコミセンが平成18度に運営していた管理費四十四万円削減し総額10%相当額。診療所は平成16年度を基準に21年まで二千三百万円の削減ができるの見込んでます。農水セ

## 村民相談の充実について

仲田 豊

相談窓口はあるのか。  
総務課長（石川 哲夫）  
自殺専用の窓口は設けておりません。

仲田 豊

設ける考えか。  
総務課長（石川 哲夫）  
関係課と充分調整し平成20年度にでも設置できないか前向きに研究し、できるだけ専門家を当てて窓口設置を考えていきたい。

## 総務財政文教委員会

今回の陳情は全て沖縄県教職員組合から出されたものです。審査のため、学校教育課長、指導主事、総務課長および沖縄県教職員組合副委員長に説明を求めました。

◆義務教育国庫負担堅持及び2分の1還元を求める要請

「義務教育国庫負担が交付税として一般財源化された場合、現在の教職員数を維持するのは困難であり、その負担を本村に強いられる可能性がある。また、二位一

◆「30人以下学級実現」のための要請

「30人以下学級の実施により教職員の超過勤務による病気休職者の増加を抑制することができ。恩納村においても37人学級の実態があり、9カ年間に及ぶ厳

◆「全国学力・学習状況調査」公表等に関する要請

「保護者や地域にとって公表することが有益であるが、児童生徒の健全な成長のためには公表すべきでない。

◆「労働安全衛生委員会」の設置を求める要請

「沖縄県の教職員の病気休職者は、発生率から見ると全国平均を大きく上回ることには危惧されるが」「本村では既に各学校において教職員の疾病予防について具体的な体制が整っており、労働安全衛生委員会を設置する必要はあるか疑問である。当該委員会を設置したとしても問題の根本的な解決には至らない。むしろ30人以下学級の実現が優先されるべきである。当該委員会の設置には、相当の予算措置が必要であり、教職員の身分が困難であるため、対応義務者が明確に特定されていない。」との理由で不採択されました。

## 経済建設民生委員会

◆名嘉真海岸における不法営業者に対する取締に関する陳情

名嘉真区長に説明を求めました。「村民の生命・財産を守り、村の発展を図る立場から村へ要望し、一刻も早く解決するべきである」との理由で採択されました。

◆最低保障年金制度の実現を求める陳情

村民課長、係長に説明を求めました。「この陳情は理想的ではあるが現実的に考えて、現段

階では60歳以上のすべての人にこの最低保障年金を実現することはとても困難ではないか」「また、納付するしないに関係なく、60歳以上のすべての人に対し年金を支払うことは、本当に公平かつ平等なものであるのか疑問であり、納付しない人に対しても毎月8万円を支給することにすると、年金の保険料を納付する人がいなくなる可能性が高い。その財源確保に不透明な部分もある」との理由で不採択となりました。

◆地元産品及び村内企業の優先使用について

商工会長に説明を求めました。「村の経済発展を図る立場の議会として、村に対して地元産品及び村内企業の優先使用を要請すべきである」との理由で採択されました。また、県産品の優先使用については陳情では「地元産品も県産品の一部であり、それを否定することは、地元産品を否定することに繋がるため」との理由で採択されました。

「沖縄県の教職員の病気休職者は、発生率から見ると全国平均を大きく上回ることには危惧されるが」「本村では既に各学校において教職員の疾病予防について具体的な体制が整っており、労働安全衛生委員会を設置する必要はあるか疑問である。当該委員会を設置したとしても問題の根本的な解決には至らない。むしろ30人以下学級の実現が優先されるべきである。当該委員会の設置には、相当の予算措置が必要であり、教職員の身分が困難であるため、対応義務者が明確に特定されていない。」との理由で不採択されました。

（記事筆責委員 糸数）